

# 注目度アッスル中! 「世界がもし100億人になったなら」

「世界がもし100億人になったなら」とは？

…イギリスを代表する科学者が公演した連日満員舞台「Ten Billion」を世界12か国で同時書籍化。「世界がもし100人の村だったら」の未来版。映画化など各メディアで注目度がじわじわアッスル中の書籍です。この機会に再度ご展開の程よろしくお願いたします。

● 9/3(火)6:30～  
ハピはぴモーニング～ハピモ～  
\*「コレミテ 朝の読書コーナー」  
イチオシの1冊として紹介。

「週刊東洋経済」  
9/28号に書評が掲載。

**2014年春 映画化!**  
●英国の大手制作会社「Oxford Film & TV」社が『10 BILLION』を元にした長編映画ドキュメンタリーを制作中!



2014年秋にはテレビ放映も予定。監督ピーター・ウェーバー(真珠の耳飾りの少女他)が指揮する。



ご注文は マガジンハウス受注センターまで (担当: )  
TEL:049-275-1811 FAX:0120-468-127  
chumon@magazine.co.jp  
(番号・アドレスはお間違えのないようにお願いします。)

書店番線印	ご注文数	書名	
		世界がもし100億人になったなら	
		スティーブン・エモット著 満園 真木訳	ISBN:978-4-8387-2573-1
	冊	発売日:2013/08/26	定価:1575円(税込)

※現在在庫が少なくなっております。調整・保留の可能性がございますのでご了承ください。マガジンハウス出版営業部